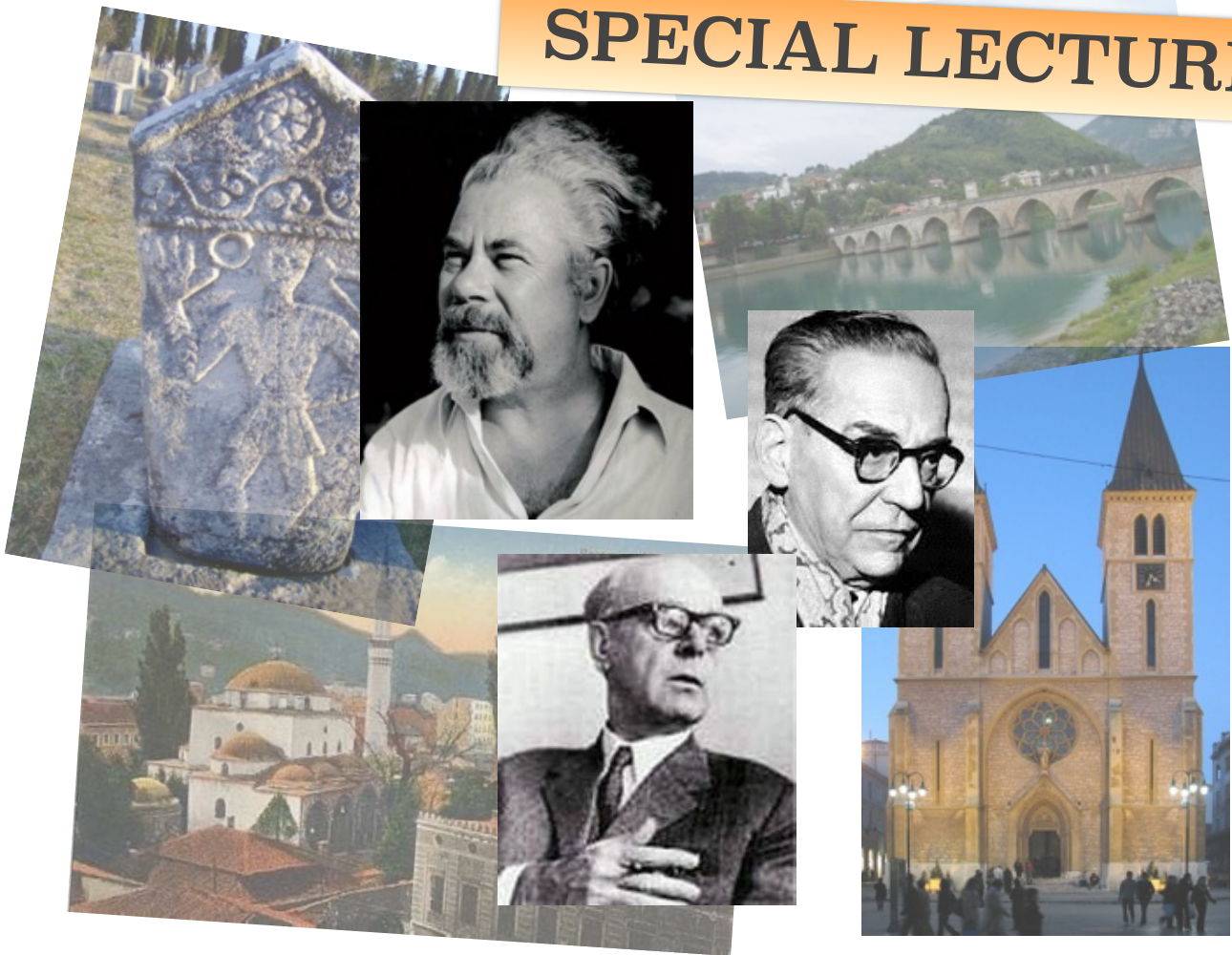


SPECIAL LECTURE



Prof. Marina Katnić-Bakaršić

University of Sarajevo

Fragments of Arabesque: Contemporary Literature in Bosnia and Herzegovina

スラヴ語スラヴ文学研究室主催特別講義

2014年11月14日(金)16:40~18:20

東京大学文学部3号館7階スラヴ語スラヴ文学演習室

* 講演は英語で行われます。

問い合わせ: slav@l-u.tokyo.ac.jp

アクセス ■ http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_05_03_j.html

スラヴ語スラヴ文学研究室主催
マリナ・カトニッチ-バカルシッチ教授講演会

Prof. Marina Katnić-Bakaršić
<University of Sarajevo>

**FRAGMENTS OF ARABESQUE: CONTEMPORARY LITERATURE IN
BOSNIA AND HERZEGOVINA**

日時：平成 26 年 11 月 14 日（金）16：40～18：20

場所：文学部 3 号館 7 階スラヴ語スラヴ文学演習室

使用言語：英語

来聴歓迎、予約不要

問い合わせ：slav@l-u.tokyo.ac.jp

マリナ・カトニッチ-バカルシッチ Marina Katnić-Bakaršić 氏は
サラエヴォ大学（哲学部・スラヴ学科）教授
専門は言語学・文体論、批判的言説分析。社会言語学の論考も多数あり。
この講義では現代ボスニア文学について紹介させていただきます。

【講義概要】

ボスニアの文化は、しばしば、その構成要素の多様性から『アラベスクの文化』と言われる。この文化的コンテキストの中で、ボスニア文学は、東方の言語で書かれた古い時代の文学から現代のボスニア・クロアチア・セルビア語で書かれる文学までの長い道を歩んできた。本講義では、メシヤ・セリモヴィッチ、イヴォ・アンドリッチ、デルヴィシュ・スシッチ、あるいはマク・ディズダルら、ボスニアに対する認識全般に多大な影響を与えた作家・詩人たちの作品を紹介する。また現在活躍中のジェヴァド・カラハサン、イヴォ・ロヴレノヴィッチ、ファルク・シェヒッチといった作家や、フェリダ・ドゥラコヴィッチ、アディダ・バシッチなどの詩人についても紹介する。

<司会 三谷恵子>